

同一の医療機関における 1 か月の総医療費が100万円の場合の具体的な計算例

- ・ 附加給付が支給されるため、見直し前後で比較しても毎月の実質的な自己負担額への影響は少なくなっています。
 - ・ 年間上限（高額療養費を差し引いた自己負担額 の8月～翌年7月までの合計額上限）が設定されたことで長期療養者にとっては負担軽減となります。
- 注意①：多数回該当や他のレセプトとの合算等により、医療機関等が発行した領収明細書等と計算が合致しない場合があります。
- 注意②：ここでは年間上限額に到達した場合の計算については加味していません。

単位：円

70歳未満		総医療費	④自己負担額 3 割	⑤高額療養費算定基準額	⑥高額療養費 〈A－B〉	⑦附加給付等（一部負担金払戻金又は家族療養費附加金） 〈B－50,000又は25,000〉 100円未満切捨	実質的な自己負担額 〈A－C－D〉	
標準報酬月額								
83万円以上 （区分ア）	現行	1,000,000	300,000	254,180	45,820	B－50,000 ≒ 204,100	50,080	➡ +10
	R8.8～	1,000,000	300,000	271,290	28,710	B－50,000 ≒ 221,200	50,090	
53万円～79万円 （区分イ）	現行	1,000,000	300,000	171,820	128,180	B－50,000 ≒ 121,800	50,020	➡ +10
	R8.8～	1,000,000	300,000	183,130	116,870	B－50,000 ≒ 133,100	50,030	
28万円～50万円 （区分ウ）	現行	1,000,000	300,000	87,430	212,570	B－25,000 ≒ 62,400	25,030	➡ +10
	R8.8～	1,000,000	300,000	92,940	207,060	B－25,000 ≒ 67,900	25,040	
26万円以下 （区分エ）	現行	1,000,000	300,000	57,600	242,400	B－25,000 ≒ 32,600	25,000	➡ ±0
	R8.8～	1,000,000	300,000	61,500	238,500	B－25,000 ≒ 36,500	25,000	
市町村民税非課税者等 （区分オ）	現行	1,000,000	300,000	35,400	264,600	B－25,000 ≒ 10,400	25,000	➡ ±0
	R8.8～	1,000,000	300,000	36,900	263,100	B－25,000 ≒ 11,900	25,000	

単位：円

70歳から74歳まで （通院のとき）		総医療費	④自己負担額 3割または2割	⑤高額療養費算定基準額	⑥高額療養費 〈A－B〉	⑦附加給付等（一部負担金払戻金又は家族療養費附加金） 〈B－50,000又は25,000〉100円未満切捨	実質的な自己負担額 〈A－C－D〉	
標準報酬月額								
83万円以上	現行	1,000,000	300,000	254,180	45,820	B－50,000≒204,100	50,080	➡ +10
	R8.8～	1,000,000	300,000	271,290	28,710	B－50,000≒221,200	50,090	
53万円～79万円	現行	1,000,000	300,000	171,820	128,180	B－50,000≒121,800	50,020	➡ +10
	R8.8～	1,000,000	300,000	183,130	116,870	B－50,000≒133,100	50,030	
28万円～50万円	現行	1,000,000	300,000	87,430	212,570	B－25,000≒62,400	25,030	➡ +10
	R8.8～	1,000,000	300,000	92,940	207,060	B－25,000≒67,900	25,040	
26万円以下	現行	1,000,000	200,000	18,000	182,000	B－25,000ができないため給付対象外	18,000	➡ +4,000
	R8.8～	1,000,000	200,000	22,000	178,000	B－25,000ができないため給付対象外	22,000	
低所得者Ⅱ 標準報酬月額が26万円以下で組合員が非課税者の場合等	現行	1,000,000	200,000	8,000	192,000	B－25,000ができないため給付対象外	8,000	➡ +3,000
	R8.8～	1,000,000	200,000	11,000	189,000	B－25,000ができないため給付対象外	11,000	
低所得者Ⅰ 標準報酬月額が26万円以下で世帯全員が非課税者の場合等	現行	1,000,000	200,000	8,000	192,000	B－25,000ができないため給付対象外	8,000	➡ ±0
	R8.8～	1,000,000	200,000	8,000	192,000	B－25,000ができないため給付対象外	8,000	

単位：円

70歳から74歳まで （入院のとき）世帯全体		総医療費	④自己負担額 3割または2割	⑤高額療養費算定基準額	⑥高額療養費 〈A－B〉	⑦附加給付等（一部負担金払戻金又は家族療養費附加金） 〈B－50,000又は25,000〉100円未満切捨	実質的な自己負担額 〈A－C－D〉	
標準報酬月額								
83万円以上	現行	1,000,000	300,000	254,180	45,820	B－50,000≒204,100	50,080	➡ +10
	R8.8～	1,000,000	300,000	271,290	28,710	B－50,000≒221,200	50,090	
53万円～79万円	現行	1,000,000	300,000	171,820	128,180	B－50,000≒121,800	50,020	➡ +10
	R8.8～	1,000,000	300,000	183,130	116,870	B－50,000≒133,100	50,030	
28万円～50万円	現行	1,000,000	300,000	87,430	212,570	B－25,000≒62,400	25,030	➡ +10
	R8.8～	1,000,000	300,000	92,940	207,060	B－25,000≒67,900	25,040	
26万円以下	現行	1,000,000	200,000	57,600	142,400	B－25,000≒32,600	25,000	➡ ±0
	R8.8～	1,000,000	200,000	61,500	138,500	B－25,000≒36,500	25,000	
低所得者Ⅱ 標準報酬月額が26万円以下で組合 員が非課税者の場合等	現行	1,000,000	200,000	24,600	175,400	B－25,000ができないため給付対象外	24,600	➡ +1,100
	R8.8～	1,000,000	200,000	25,700	174,300	B－25,000=700 給付対象外（千円に到達しない場合は給付対象外）	25,700	
低所得者Ⅰ 標準報酬月額が26万円以下で世帯 全員が非課税者の場合等	現行	1,000,000	200,000	15,000	185,000	B－25,000ができないため給付対象外	15,000	➡ +700
	R8.8～	1,000,000	200,000	15,700	184,300	B－25,000ができないため給付対象外	15,700	